

# 令和2年度

## 「北九州市中小企業振興条例」に基づく

### 中小企業の振興に関する施策の実施状況報告（概要版）

#### 1 概要

「中小企業振興条例」第13条に基づき、中小企業の振興に関する施策の実施状況について、毎年、議会に対して報告するとともに、議会への報告後は、速やかに公表するものとする。

#### 2 構成

報告書の作成にあたっては、市内中小企業の現状、市内中小企業の抱える課題、主な中小企業の振興に関する施策について掲載している。

#### 3 掲載内容（主なもの）

##### （1）市内中小企業の現状について

市内事業所の99%、従業員数の約8割を占める中小・小規模企業は地域経済の要であり、雇用を支える重要な役割を担うものと認識している。しかしながら、人手不足や高齢化といった従来からの構造変化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化など、中小企業を取り巻く環境は、非常に厳しいものとなっている。

##### 【規模別 中小企業・小規模企業の事業所数・従業員数】

	全産業	中小企業	
		中小企業	小規模企業
事業所数	41,772件	41,358件 (99.0%)	29,128件 (69.7%)
従業員数	434,714人	339,762人 (78.2%)	96,696人 (22.3%)

出典：H28経済センサス（活動調査）

##### （2）市内中小企業が抱える課題について

令和2年度は、喫緊の課題として、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う売上減少、および資金繰りの悪化、従業員の雇用維持、感染防止対策への対応が挙げられる。

さらに、令和元年度以前から、中小企業が継続的に抱えている、経営力強化に向けた労働生産性の向上、労働人口の減少に伴う働き手の確保、経営者の高齢化による事業承継などの課題について、対応する必要がある。

### (3) 令和2年度の主な中小企業の振興に関する施策

#### ア 新型コロナウイルス対策に関する支援

##### (ア) 新型コロナウイルスに関するワンストップ相談窓口運営事業（第9条第4項）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内事業者の支援のため、市内3か所（戸畑・小倉・黒崎）に事業者向け相談窓口を設置し、資金繰りや雇用調整助成金等の活用を支援した。

相談対応件数	40,951件
--------	---------

##### (イ) 中小・小規模企業融資（第9条第2、4項、第12条）

市内中小・小規模企業が、事業を行う上で必要な運転資金や設備資金を円滑に調達できるよう、危機関連保証、セーフティネット保証の認定を行い、金融機関と福岡県信用保証協会と連携して、中小・小規模企業の資金繰りを支援した。

実施件数	14,652件	約2,611億円
------	---------	----------

##### (ウ) 北九州市持続化緊急支援金（第9条第2、4項）

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者を救済するため、県が給付する「福岡県持続化緊急支援金」へ給付金を上乗せして支援した。

支給件数	2,031件	支給額	3億320万円
------	--------	-----	---------

##### (エ) 北九州市休業要請等賃借料緊急支援金（第9条第4項）

新型コロナウイルス感染拡大にともない、休業等を行った施設に対し、家賃等相当額を支援した（北九州市独自の支援策として国・県に先駆けて実施）。

支給件数	5,039件	支給額	6億6,338万円
------	--------	-----	-----------

##### (オ) 北九州市中小事業者一時支援金（第9条第4項）

令和3年1月から3月の期間に売上が減少した事業者で、県の感染拡大防止協力金や国の一時支援金等の給付対象外となる事業者に対し、支援金を給付する。なお、支援金の給付は、令和3年4月から実施。

##### (カ) 新しい生活様式の店舗助成事業（第11条）

緊急事態宣言の終了に伴う事業再開に向け、人が集まる店舗等における市民の感染予防の徹底を図るため、感染防止対策に対応した店舗改修等を支援した。

申請件数	4,035件	支給額	約6億3,500万円
------	--------	-----	------------

##### (キ) 商店街プレミアム付商品券発行支援事業（第9条第2項、第11条）

福岡県の助成制度と合わせて、商店街等が自主的に取り組むプレミアム付商品券の発行を支援した。

発行団体	延べ70団体	発行総額	約39億円
------	--------	------	-------

### (ク) 宿泊施設を活用したテレワーク支援（第9条第1項）

市内宿泊施設をテレワークの場や一時的な滞在先として提供することにより、感染拡大を防止するとともに、感染拡大期に宿泊者の減少により厳しい経営を強いられている宿泊事業者を支援した。

1回目：44施設	16,700人	2回目：45施設	37,062人
----------	---------	----------	---------

### (ケ) 宿泊モニターキャンペーン（第9条第1項）

需要回復策として割引販売を条件に市が部屋を買い上げ、宿泊モニターに格安で販売するキャンペーンを実施し、市内宿泊事業者の早期業績回復を支援した。また、参加する市内宿泊事業者が、施設内において宿泊者の感染防止対策を行うための経費の一部を助成した。

宿泊モニターキャンペーン：参加施設：60施設	宿泊数：約64,000人泊
「新しい生活様式」環境整備助成：助成施設：60施設	

## イ 生産性向上に関する支援

### (ア) 先端設備等導入計画（固定資産税ゼロ特例事業）（第9条第1項）

本市では、国が創設した償却資産に係る固定資産税の特例措置を活用して、中小企業等の新規設備投資に係る固定資産税を3年間ゼロとしており、中小企業がこの制度を利用する際に必要となる「先端設備等導入計画」の受付・計画認定を実施し、生産性向上に取り組む中小企業の支援を実施した。

認定件数	72件	投資見込み額	約67億3,000万円
------	-----	--------	-------------

### (イ) 中小ものづくり企業のDX推進成長支援モデル事業（第9条第1項）

市内中小ものづくり企業が実施する、ITを活用した遠隔地からの保守管理システムの開発、HP制作、製品管理システムの導入検証、ペーパーレス化などDX化に向けた各種取組経費の一部を補助した（令和2年度新規事業）。

交付件数	26件	金額	36,148千円
------	-----	----	----------

## ウ 人材確保に関する支援

### (ア) 中小企業人材確保支援助成金（第9条第4項）

市内中小企業者における人材確保を支援するため、市内の中小企業団体が、若年者や女性等の人材確保を目的として独自に取り組む、業界のイメージアップや職場環境の改善などを図る事業に必要な経費の一部を助成した。

助成件数	3件	助成額	11万円
------	----	-----	------

### (イ) ものづくり中小企業女性等職場環境改善支援事業（第9条第4項）

ものづくり分野での女性や高齢者の人材確保や定着を支援するため、市内の中小製造業者・建設業者が、女性専用設備（トイレ、更衣室、休憩室等）や女性や高齢者の作業をアシストする機器の設置など、女性や高齢者が働きやすい職場環境の改善に取り組む際に、必要な経費の一部を助成した。

助成件数	7件	助成額	250万円
------	----	-----	-------

## エ 中小企業の後継者育成に関する支援

### (ア) 事業承継・M&A促進事業（第9条第1項）

市内の中小企業が持つ優れた技術や経営資源を将来にわたって継続させ、雇用の場の確保などを図っていくため、啓発セミナーの開催や訪問相談、事業承継の具体的な取組みに要する経費の一部助成など円滑な事業承継をトータルで支援した。

加えて、令和2年度から、北九州市中小企業融資制度において、事業承継資金を新設し、事業承継にあたって資金面での支援も拡充した。

セミナー参加者	75名	訪問相談	12回	助成額	50万円
---------	-----	------	-----	-----	------

## オ 受注拡大・販路開拓に関する支援

### (ア) 中小企業DX促進事業（第9条第1項）

販路拡大・生産力向上へとつながるデジタル技術の効果的な活用方法の習得を行うため、専門事業者によるWebセミナーの開催や、個別相談などの支援を実施した。

- ・Webセミナー：ウイズコロナにおける既存顧客の維持や新規顧客獲得を狙いとし、デジタル技術を活用したオンライン営業のノウハウが習得できるセミナーを実施した。また、製造部門の競争力強化のための業務改善ツールや開発企業を紹介した。
- ・個別相談会：個別相談において、既存の営業プロセスや製造ラインの課題を明確化し、販売促進や生産性向上につながる政策提案を実施した。

セミナー参加者	229名	相談会実施数	21回
---------	------	--------	-----

### (イ) 北九州発！新商品創出事業（北九州版トライアル発注制度）（第9条第1項）

市内中小企業者が開発した独創性豊かな新商品及び新サービスを認定し、広報支援やトライアル発注を行うことで販路拡大を支援した。令和2年度は、「新型コロナウイルス感染防止対策枠」を新設し、新商品の普及による感染拡大防止にも取り組んだ。

採択実績	新型コロナウイルス対策枠採択	12件	従来枠	3件
------	----------------	-----	-----	----

### (ウ) 「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に基づく対応（第9条第5、7項）

官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律に基づき、工事の発注、物品および役務の調達等の実施にあたり、中小企業の受注機会の増大に努めるものとした。

※令和2年度実績は、集計中。

## カ 商業・サービス業に関する支援

### (ア) 商店街の空き店舗への出店支援（シャッターヒラクプロジェクト）（第11条）

市内商店街の活性化を目指すため、商店街の空き店舗に出店する事業者には、賃借料又は改装費の一部を補助した。

補助件数	40件	補助金額	2,287万円
------	-----	------	---------

## キ 経営に関する支援

### (ア) 中小企業支援センター特定支援事業（第9条第1項、第12条）

中小企業の経営革新を促進するため、「中小企業支援センター」において、経営相談、専門家派遣、情報提供などをワンストップで実施するとともに、巡回専門相談員やマッチングコーディネーターによる企業訪問を実施した。

窓口相談	523件	専門家派遣	79件
------	------	-------	-----

#### **(イ) 巡回指導及びマッチングコーディネート事業（第9条第1項、第12条）**

中小企業支援センターに配置した巡回専門相談員が、市内の中小企業を訪問し、情報提供を行うとともに経営課題の解決に向けた支援施策の紹介等を実施した。また、中小企業支援センターの専門的知識を有するマネージャーが、その専門性や人的ネットワークを活かして販路開拓支援を行った。

訪問企業数	182社（うち小規模157社）	マッチング件数	11件
-------	-----------------	---------	-----

#### **(ウ) 各種施策への中小企業の意見反映（第9条第2、3項）**

中小企業の振興に関する施策の実施にあたっては、市内中小企業団体からの中小企業対策に関する要望活動や、市内中小企業団体、支援機関、大学などで構成する中小企業振興協議会の開催などを通じて、中小企業に関する実態把握および中小企業からの意見を反映したうえで、施策を推進した。

### **ク 中小企業に関する施策等情報の発信**

#### **(ア) 中小企業振興施策の情報発信（第9条第9項）**

中小企業の振興に関する各種施策については、「北九州市中小企業支援ガイドブック」や「ネットワーク北九州」、「北九州商工会議所や中小企業団体のメルマガ」、「緊急経済支援策の新聞折り込み」など各種情報媒体を通じて、情報発信を実施し、中小企業の振興に関する市民の理解を深めたうえで、施策を推進した。

#### **(イ) 学校教育における中小企業の魅力発信（第9条第10項）**

中小企業が本市経済の発展に果たす役割の重要性並びに中小企業者の実績及び魅力の発信を行うものとして、学校教育において、中小企業を含む市内企業の協力のもと、工場見学や企業協同のイベント（ゆめみらいワークなど）を実施した。